



～男性で長期間育児休業を取得したメンバーにお話を伺いました～



大谷 常歓 さん

23年度は第1MDグループリーシング部mi-ts国分寺・F&Tイセタンにて勤務。2023年9月から育児休業を7か月取得。2024年4月より第2MDグループ化粧品MD部付(計画)にて復職、現在は主にイセタンミラーの計画業務と出店開発を担当しています。

育児休業取得のきっかけは？

会社の後輩女性と話をした時、「旦那さん(社外)が育児休業を取ってくれて良かった！」との体験談を聞き、それをきっかけに自分も取得してみようかなという気持ちになりました。そして実際に自分の奥さんが妊娠したことをきっかけに、取得を決意しました。

取得に向けた初動は？

奥さんが安定期に入る直前くらいに上長には伝えました。というのも、出産予定に合わせ9月からの取得を考えた場合、前年度の3月初めには来年度人事的にマイナスになることを伝えた方がいいと思って。上長からは取得期間の確認と、「しっかり取得するように」と言われたくらいでした。

周りの人にも結構割と早い段階で伝えることができ、色々思うことはあったかもしれませんが、結果的にスムーズに取得に向かえたと思います。

一つ申し訳ないと思ったことは、同じチームのリーダー(男性)も子供が生まれたのですが、私が先に取得を宣言したので、私に続けては育児休業を取りにくい部分があったのではなかったのか、ということです。

取得するまでに特に意識したことは？

リーシング(契約系)の業務だったので、商談が長くなりそうな案件にはもう一人にも最初から入ってもらい、途中から私がいらないから進まない、というだけことは回避するようにしました。特に契約系の業務は人との信頼関係で内容が変わってくることが想定されるので、「大谷がいるからやるけど、いないのならやらない」って話が出ないようにすることを結構意識しました。なので「9月からいなくなります」と、お取引先の方にも正直に言いました。

職場での周りの反応は？

一緒に働いてるチームの方々には「育児休業した方がいいよ」「どうぞ取得して、大丈夫だよ」と言ってくださったので嬉しかったです(心の奥底はわかりませんが)、本当に感謝しています。逆にネガティブ発言をしてくる人はいなかったです。

育児経験のある女性の先輩も色々気遣いや教えてくれて、「(具体的に)こういうのがいいよ」とか、「こういう時あるよ」とか、「なんかあったら連絡してね」とか(実際連絡しました)、「これ使ってよ」と育児グッズをいただいたりとか…。

「赤ちゃんが産まれる前に買うおすすめリスト」は大変役に立ちました。

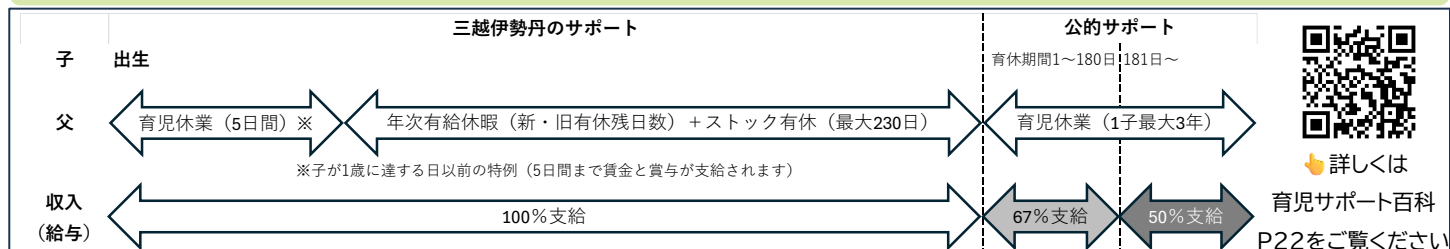
自己開示をしたことで、自分から働きかけることなく、相手からそのようにして頂けましたが、もしこれが4年前とか5年前だったら、少し雰囲気違ったんじゃないか、とは正直思います。



奥様やご家族の反応は？

妻は喜んでくれて、それが何より1番大きかったです。特に寝れない時や不安定な時はしっかり横にいたので、「心の余裕があった」と言ってくれます。義理の父は、元々伊勢丹と取引をしていた方で、「伊勢丹は進んでるよね」と言っており、自分の両親も含め肯定的でした。また、妻の友達の旦那さんは長くても休んで1ヶ月、7ヶ月も取っている人はおらず、妻も周囲に「本当によかったから取ってもらって！」と言っています。周りの人の三越伊勢丹の企業イメージが高まった感じがしました。

参考:お休みの期間と収入について



お休みの過ごし方は？

赤ちゃん自体、夜泣きなどイレギュラーな動きをしてくるので、ルーティンは決めずに過ごしました。例えば朝7時に起きなきゃ！ということ自体ストレスになるので、スケジュール化もせず赤ちゃんがご飯食べないと食べさせるとかを自然にやっていた。考えたことは、「奥さんがちゃんと寝れてるかな？」といったケアくらいでしたが、特にやることがないから考える余裕がたくさんあるし、家事は一通りやりましたし、ここまでの社会人生活を見直す良い機会になりました。子供には「早くに寝かせなきゃ」とかやらず、奥さんには「疲れたら寝ていいよ」とか言って、とにかく「ゆとり」を育児で一番辛い生後7か月の間に作ってあげてことを意識しました。そのためか育児ノイローゼにもならず、子供も気質なのか、よく寝ておっとりした子に育っています。おかげで2人目、3人目の子供を考えるハードルが下がりました。

職場復帰は？

不安はなかったです。生活リズムを整えるくらいで、仕事のリハビリは(自分自身は)必要なかったです。「育休取ったんだって?」「子供の写真見せて!」など、これまで話したこともなかった人も含め、育児を切り口としたコミュニケーションが広がり、愚痴を聞くことも増えました(笑)。育児をした男性ということで認めてもらった気がします。

育児勤務は検討しましたが、妻と話し合った結果、取らない結論になりました。実際は取れたけど、職場復帰したらもう取らないでいいと思っています。



フルに戻って心がけていることは？

子供と過ごす時間はちゃんと取るように心掛けています。普段は奥さんが週の平日5日は子供を見てくれるので、土日に関しては奥さんが外に遊びに行けるようにしています。

あとは、自分の友達で子供ができた人とかとは会いやすいので、お互いの家に子供を連れてって行き来したりして、そこでその友達の子と遊ばせたりもします。同期の独身の子の家に子供を見せに遊びに行ったこともあります。案外子供育てても遊べますし、やっぱり育休していると人に会わないので、誰かに会いたくなるんです(笑)。

これから育児をする男性に向けて

1つは、家庭をサポートするっていうのは前提として、それ以外に、1回自分の今までを整理できるいいタイミングだったって僕は思いました。例えば1個のことを数か月とか考えられるし、サラリーマンは余裕がないのでそういう区切りの時間を持つっていう意味はあるんだなと思いました。今まで自分がやってきたことを、こういうことやってこれたなとか、こういうことやってこうとかモチベーションが作れたりしました。

もう1つは、出世のこととか、自分が今やってるような仕事を育児休業から戻ってもできるかなとか不安になる人っていると思いますが、気にしなくていいと思います。実際に異動して全然予期もせにミラーに入りましたが、ミラーで楽しくやっています。一生懸命頑張っている人こそ元々いた場所に戻りたいと思う気持ちも分かりますが、少し角度変えてみると、それが別の部署になっても、結局一生懸命に頑張るし、楽しいと思います。仮に将来出世して部長や役員になりたいと思っている人がいるとしても、この経験は絶対足かせにならないと思いますし、そう信じています。



~大谷さん、取材協力ありがとうございました~